

# 富山県臨床工学技士会

## 第10号(Vol.8 No.1 1999.7) ニュース

発行日 平成 11年7月31日  
発行人 富山県臨床工学技士会 山本 晋  
事務局 〒930-0194 富山市杉谷 2630  
富山医科薬科大学附属病院手術部内  
Tel 076-434-2281 Ex3100  
Fax 076-434-5080

### 技士会のさらなる発展を目指して

富山県臨床工学技士会 会長 山本 晋



平成 11 年度の新たな活動に入りました。

まずは、平素の技士会活動に対し、ご協力、ご支援いただきました会員の皆様並びに関係各位に対し心より感謝申し上げます。早いもので、私の会長就任も5期目となりこれまでの

活動を振り返っております。

今、富山県臨床工学技士会の最大の課題は、「日本臨床工学技士会への全員加入(一括加入)問題」です。

『臨床工学技士法』が施行され、すでに丸十年が経過いたしました。当会上部団体であります日本臨床工学技士会(日臨工)は、未だ社団法人化されておらず職能団体としての役割を十分に果たす事が出来ずで参りました。問題は会員の組織率の低さにあります。

現在、富山県臨床工学技士会会員の日臨工加入率は61%(正会員59名中36名)と決して高くはありません。昨年の総会以来、正会員の日本臨床工学技士会への全員加入について検討を進め、未加入会員には加入を積極的に呼びかけて参りましたが十分な成果を見ておりません。

今年2月に開催された日本臨床工学技士会代議員会(全国都道府県代表者会議)では会員の組織率アップを目指し、各都道府県技士会員の日本臨床工学技士会への一括加入推進が強く要請されました。47都道府県中42都道府県が何らかの形で一括加入を決めたとの報告でした。こうした状況を踏まえ、当会としても先日「日本臨床工学技士会への一括加入に関するアンケート」を実施致しました結果、大方好意的に受け止めていただいていると考えております。

5月に開催いたしました富山県臨床工学技士会通常総会では『正会員の日本臨床工学技士会への全員加入(一括加入)についてさらに検討を進め、未加入会員には加入を積極的に働きかける。そして次回総会に向け会則の整備を進める。』ことを活動方針としました。

会員の皆様の御理解を賜り、日本、富山県それぞれの臨床工学技士会にお力を与えていただき「日本臨床工学技士会の早期の社団法人化」さらには、「医療機関での臨床工学技士の定数化」が計られ臨床工学技士の立場が確固としたものとなるよう共に手を携えて参りたいものと考えております。

そして「患者を中心としたチーム医療の一端を担うパートナーとしての誇りと責任感を持ち、知識と技術を磨くこと」にお互い努力を傾けて参りたいものです。 1999.6.19

### 平成 11 年度通常総会 ・ 第 8 回臨床工学研修会報告

平成 11 年 5 月 9 日(日) 9:00 ~ 12:30、富山医科薬科大学附属病院 2 階 臨床講義室(2)において、39 名(委任状 19 名含む、正会員数 59 名)の出席のもと、平成 11 年度富山県臨床工学技士会通常総会が開催され、新年度が始まりました。また総会に続いて 11:00 からは、恒例の第 8 回臨床工学研修会が開催されました。

#### 【平成11年度通常総会】

開会の辞に続き議長団の選出に移り、議長に森田幸浩氏(富山赤十字病院)、書記に嶋岡健志氏(医薬大病院)、議事録署名人に米田一貴氏(厚生連高岡病院)が指名され、議長より39名の参加(会

員20名、委任状19通)により総会成立が宣言された後、山本晋会長より挨拶があり、続いて議事審議に移った。

第1号議案、平成10年度事業報告及び収支決算承